



平成 27 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 エヌ・デーソフトウェア株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 佐 藤 廣 志  
 (コード：3794、東証第二部)  
 問合せ先 取締役経営企画部長 塚 田 登  
 (TEL. 0238-47-3477)

### 平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想と実績値の差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 27 年 5 月 14 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間(平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)の業績予想値と本日開示の決算値に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、あわせまして平成 28 年 3 月期通期(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 第 2 四半期累計期間の業績予想と実績値の差異について

平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計連結業績予想と実績との差異(平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 6,526	百万円 502	百万円 499	百万円 285	円銭 16.29
実 績 ( B )	5,986	122	156	25	1.44
増 減 額 ( B - A )	△540	△379	△343	△260	
増 減 率 ( % )	△8.3%	△75.5%	△68.7%	△91.2%	
(参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	6,624	913	913	519	30.10

平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計個別業績予想と実績との差異(平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

	売 上 高	経 常 利 益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,351	百万円 349	百万円 230	円銭 13.12
実 績 ( B )	2,710	△99	△80	△4.61
増 減 額 ( B - A )	△640	△448	△311	
増 減 率 ( % )	△19.1%	△128.5%	△135.1%	
(参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	3,459	664	411	23.82

(注) 当社は平成 27 年 4 月 1 日付で普通株式 1 株を 2 株に株式分割しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割を行ったと仮定し、1 株当たり四半期純利益を算定しております。

## 2. 通期業績予想の修正について

平成 28 年 3 月期通期 連結業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 14,555	百万円 2,166	百万円 2,162	百万円 1,346	円銭 76.67
今回修正予想（B）	12,995	978	1,009	614	34.96
増 減 額（B－A）	△1,559	△1,188	△1,152	△732	
増 減 率（％）	△10.7%	△54.9%	△53.3%	△54.4%	
（参考）前期実績 （平成 27 年 3 月期）	13,853	2,101	2,102	1,275	73.35

平成 28 年 3 月期通期 個別業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 7,847	百万円 1,741	百万円 1,149	円銭 65.47
今回修正予想（B）	6,187	299	181	10.32
増 減 額（B－A）	△1,660	△1,442	△968	
増 減 率（％）	△21.2%	△82.8%	△84.2%	
（参考）前期実績 （平成 27 年 3 月期）	7,409	1,703	1,105	63.59

（注）当社は平成 27 年 4 月 1 日付で普通株式 1 株を 2 株に株式分割しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割を行ったと仮定し、1 株当たり四半期純利益を算定しております。

## 3. 差異及び修正の理由

（連結）

第 2 四半期連結累計期間の売上高につきましては、ヘルスケア等ソフトウェア事業セグメントにおいて、前期に旧製品のサポート期間が終了したこと、「ほのぼのNEXT」への切替が予想以上に進んだことにより、売上高に大幅な反動減が生じたこと、加えて 4 月の介護報酬改定に伴う需要の減少などにより当初予想を下回る結果となりました。

利益面につきましては、同事業セグメントにおいて、新製品開発対応や介護保険制度改正向けユーザーサポート対応から労務費などが増加し売上原価が上昇、売上高が当初の予想を下回ったこともあり、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前回予想を下回る見込みであります。

通期につきましては、現状売上高が順調に回復してきており、売上原価および販売管理費の抜本的見直しにも努めていることから、収益改善基調にはありますが、当初予想までに回復するには至らぬ見通しであり、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株式に帰属する当期純利益を下方修正するものであります。

（個別）

個別業績予想につきましても、連結業績予想と同様の理由で修正いたします。

（注）上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。